

平成22年度一般会計補正予算説明資料

7款 商工費

2項 工鉦業費

2目 中小企業振興費

産業振興総室 [産学金官連携室] (内線: 7663)

(単位: 千円)

事業名	補正前	補正	計	財 源 内 訳				備考
				国庫支出金	起 債	その他	一般財源	
(新) とっとりバイオ フロンティア施 設整備事業	0	569,570	569,570			<基金繰入金> 559,570	10,000	
トータルコスト	0	570,377	570,377	(補正に係る主な業務内容)				
従事する職員数	0.0人	0.1人	0.1人	工事の発注及び施行管理、関係機関との調整業務				
工程表の政策 目標(指標)	染色体工学技術等を活用したバイオ関連産業の創出等：研究開発成果を活用した事業化							
<p>説明</p> <p>1 事業の目的・概要 鳥取大学が有する染色体工学技術の研究成果等の実用化・事業化を促進しながら、県内へのバイオ産業集積を図ることを目的として、バイオ技術に係る研究開発や専門技術者の育成等を行う産学官連携拠点「とっとりバイオフロンティア」の建設等の施設整備を行う。</p> <p>2 主な事業内容 「とっとりバイオフロンティア」施設整備に係る工事費等（569,570千円） 【内訳】 工事費 559,095千円 事務備品等 10,000千円 土地借地料 475千円</p> <p>○とっとりバイオフロンティアの整備概要 (場 所) 鳥取大学米子キャンパス内 (米子市) (規模等) 鉄骨造 3階建 延べ床面積 約1,270㎡ ※施設内の機器整備については、国の産学官共同研究拠点整備事業 (JST拠点整備事業) を活用 (主な施設) 1階：染色体工学研究・実験室、研修室 研究開発、動物実験技術者の人材育成など 2階：共通実験室、管理室 遺伝子・細胞実験、機器分析など 3階：貸し研究室 入居企業の研究開発 ※併せて、鳥取大学の既存施設を利用して動物飼育施設も整備し、新設建物と一体的に管理・運用</p> <p>○整備スケジュール H22.2～ 設計 (H22.1月臨時議会で予算措置済) H22.8～ 工事 (本予算要求) H23.3 バイオフロンティア完成 H23.4～ 開所 (指定管理者による管理 (予定))</p> <p>3 これまでの取組状況 ○産学官の関係機関により、とっとりバイオフロンティアを拠点として、新産業創出や県内産業の高付加価値化を目指すための協力・支援・連携を確認する覚書「とっとりバイオフロンティア設置覚書」を締結。(H21.5)</p> <p>○とっとりバイオフロンティア施設における研究設備等の整備財源として、地域産学官共同研究拠点整備事業 (文部科学省・JST拠点整備事業) に採択 (採択額9億円)。(H21.12)</p> <p>○施設整備の設計に着手 (H22年1月補正予算) するとともに、(財)鳥取県産業振興機構にバイオフロンティア推進室の設置・専門職員の配置を行い (H22.2～)、バイオフロンティアを拠点とする事業化方策の検討や入居企業確保のための訪問など、ソフト面での事業推進の体制も整備。</p>								